

# 第 8 回 入間市市民意識調査 (ダイジェスト版)

この小冊子は、平成 17 年度に実施しました「第 8 回入間市市民意識調査」の結果のあらましです。ご協力いただきました市民の皆様にご心からお礼を申し上げます。

詳細につきましては、市庁舎 1 階市政情報コーナー、市内の各図書館、各支所に備え付けの調査報告書をご覧ください。

平成 18 年 3 月

入間市企画部広報広聴課

## 【調査の概要】

- (1) 調査地域：入間市全域
- (2) 調査対象：市内在住の満 20 歳以上の男女個人
- (3) 抽出方法：無作為抽出法により 2,900 人を抽出
- (4) 調査方法：郵送法
- (5) 調査期間：平成 17 年 10 月 17 日～11 月 4 日
- (6) 回収数(率)：1,724 人(59.4%)

## 【この冊子の見方】

- (1) Nはその設問の回答者数を表しています。
- (2) 回答結果はNを基盤とした百分率で算出し、小数第2位を四捨五入してあります。このため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の場合は合計が100%を超える場合があります。
- (4) 各設問の無回答は表示していません。このため、合計が100%に満たない場合があります。

## 【調査項目】

- (1) 暮らしやイメージ、地域活動
- (2) 生活環境と望まれる施策
- (3) 環境問題について
- (4) ボランティア活動
- (5) 「ていーろーど」について
- (6) 防災意識について
- (7) 情報化について
- (8) 市政とのかかわり・施設の利用について
- (9) 健康・スポーツ・芸術文化活動について
- (10) 人権問題について
- (11) 属性(性別等)
- (12) 市への意見、要望

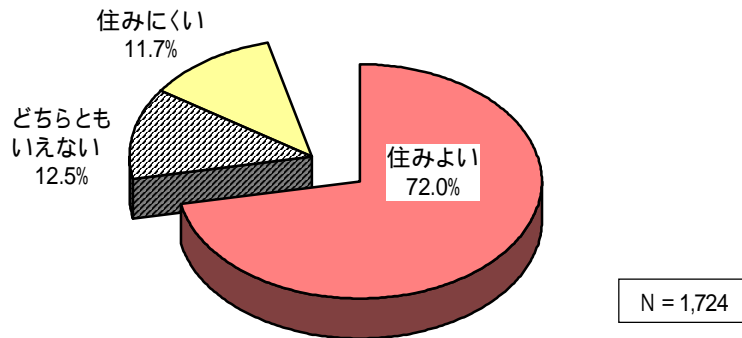
## 【問い合わせ先】

入間市企画部広報広聴課  
(<http://www.city.iruma.saitama.jp/>)  
TEL 04-2964-1111(代)

# 暮らしやイメージ、地域活動

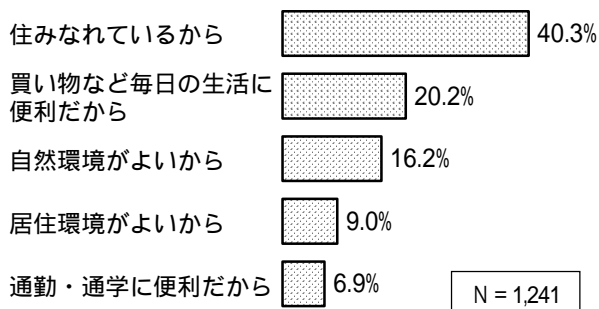
## 住みよさの全体評価

人間市は「住みよい」という人が72.0%、「住みにくい」という人が11.7%



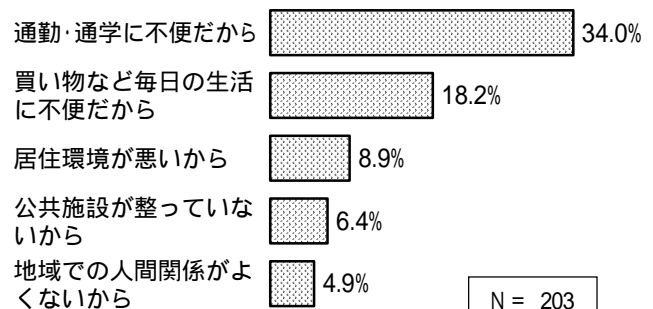
## 住みよい理由

「住みなれているから」が40.3%



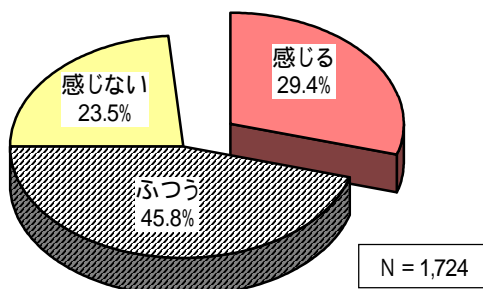
## 住みにくい理由

「通勤・通学に不便だから」が34.0%



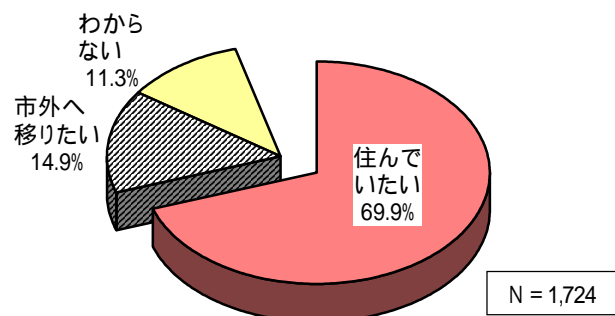
## 人間市に対する誇りや愛着

市民の29.4%が誇りや愛着を感じている



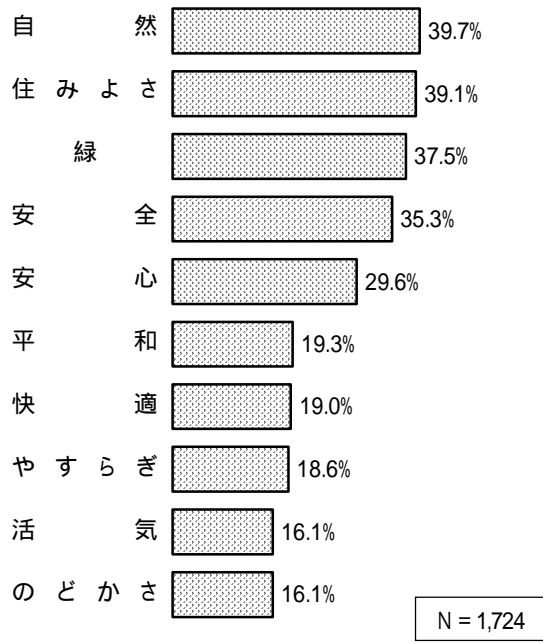
## 定住意識

人間市に「住んでいたい」人が69.9%、「市外へ移りたい」人が14.9%



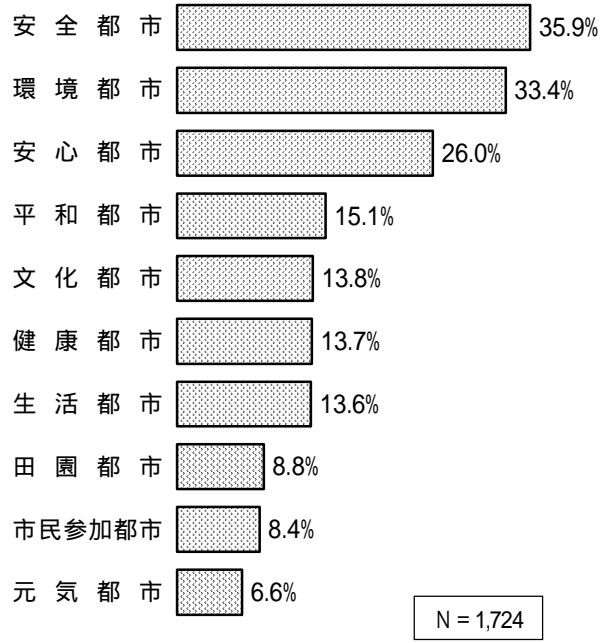
将来イメージ

将来の市のイメージは「自然」「住みよさ」「緑」「安全」「安心」が上位



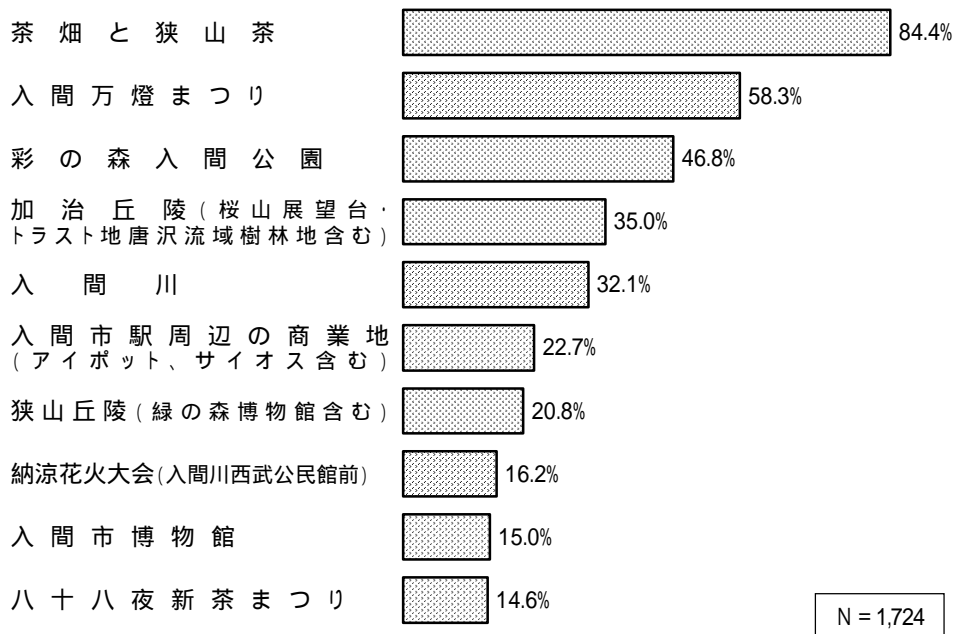
将来の都市像

将来の都市像は「安全都市」「環境都市」「安心都市」が上位



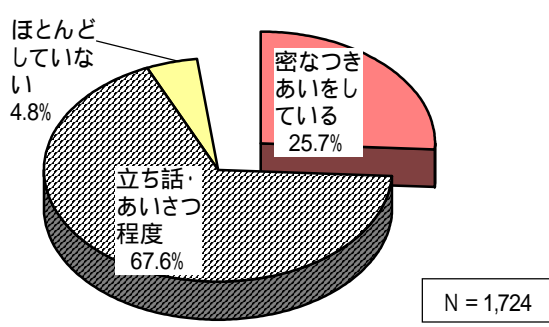
入間市の魅力

入間市の魅力は「茶畑と狭山茶」「入間万燈まつり」「彩の森入間公園」が上位



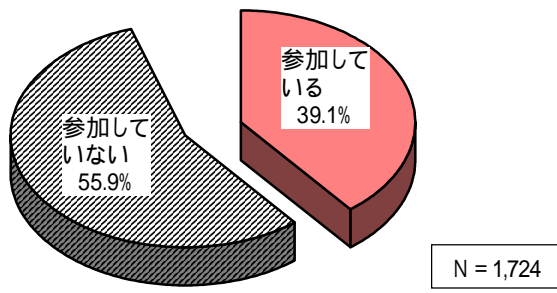
近所づきあい

密なつきあいをしている人は 25.7%



地域活動

「参加している」が 39.1%

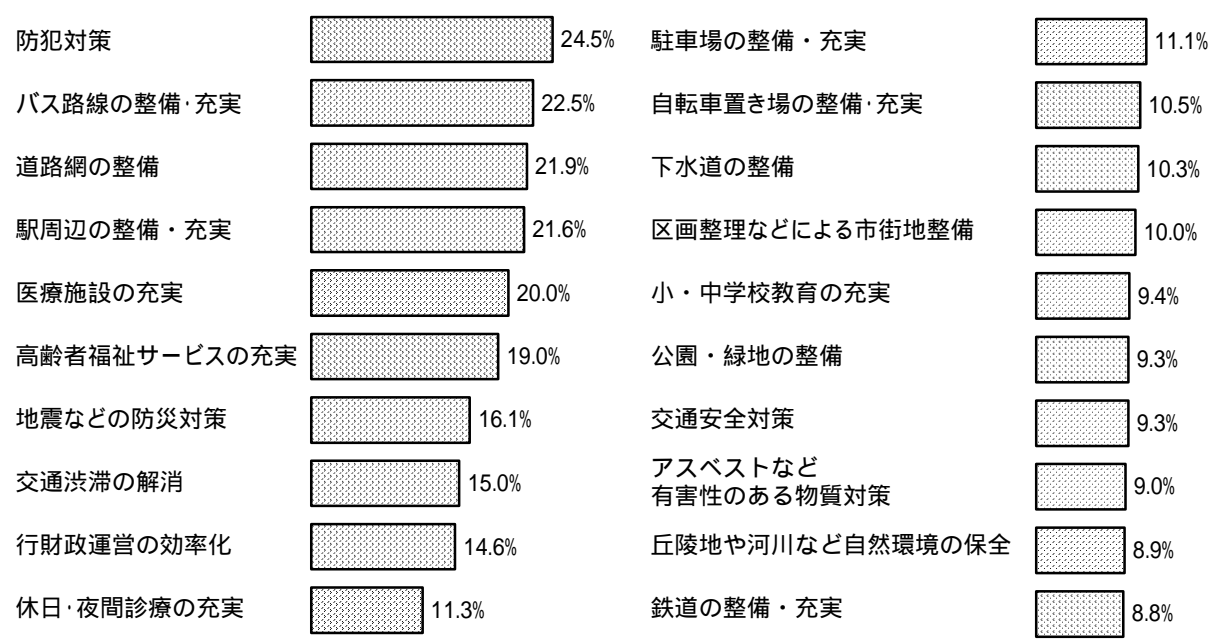


生活環境と望まれる施策

優先的に取り組むべき施策

「防犯対策」「バス路線の整備・充実」「道路網の整備」

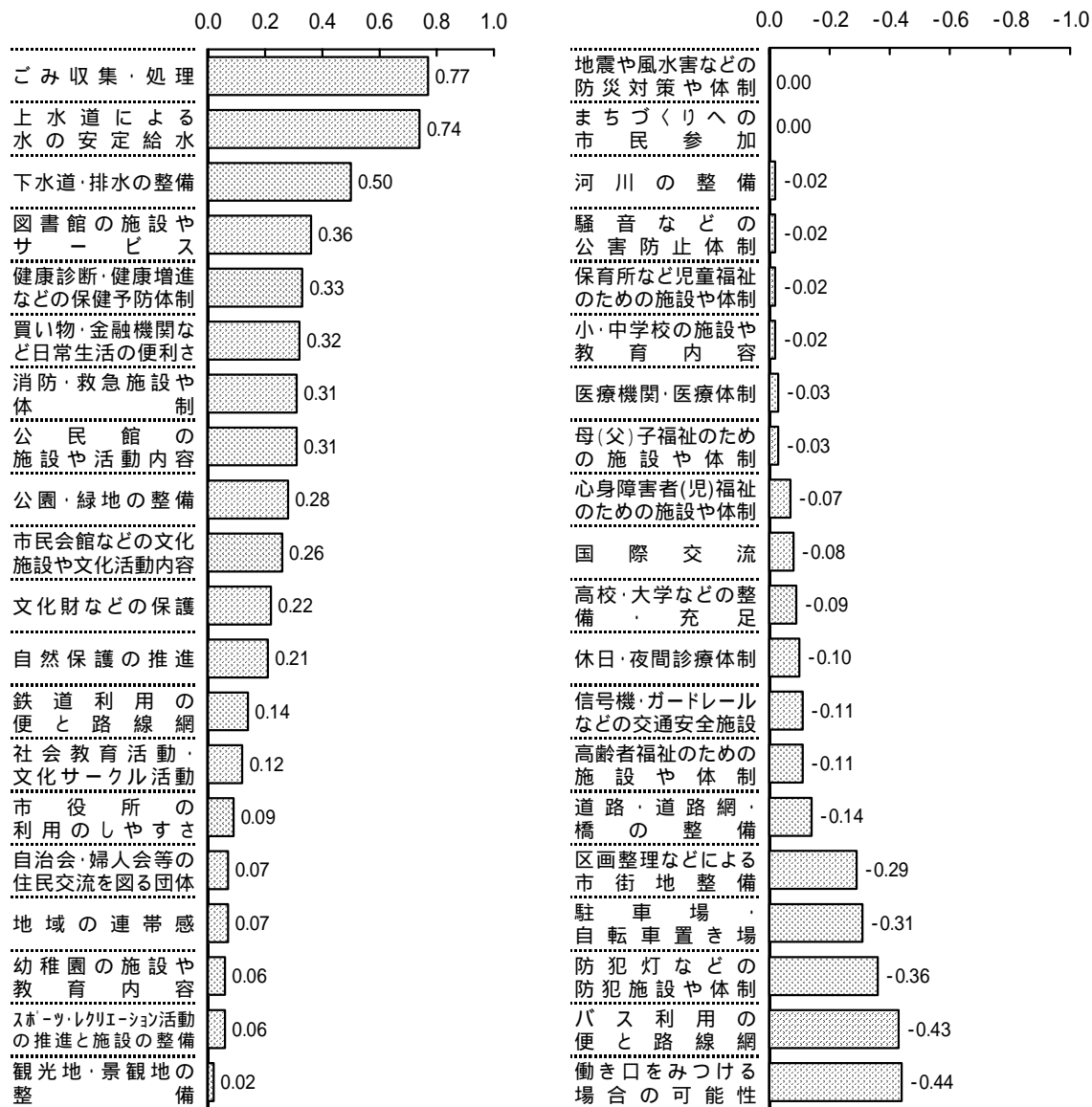
「駅周辺の整備・充実」「医療施設の充実」などへの取り組みを期待



N = 1,724

生活環境評価

「ごみ収集・処理」「上水道による水の安定給水」「下水道・排水の整備」の評価が高い

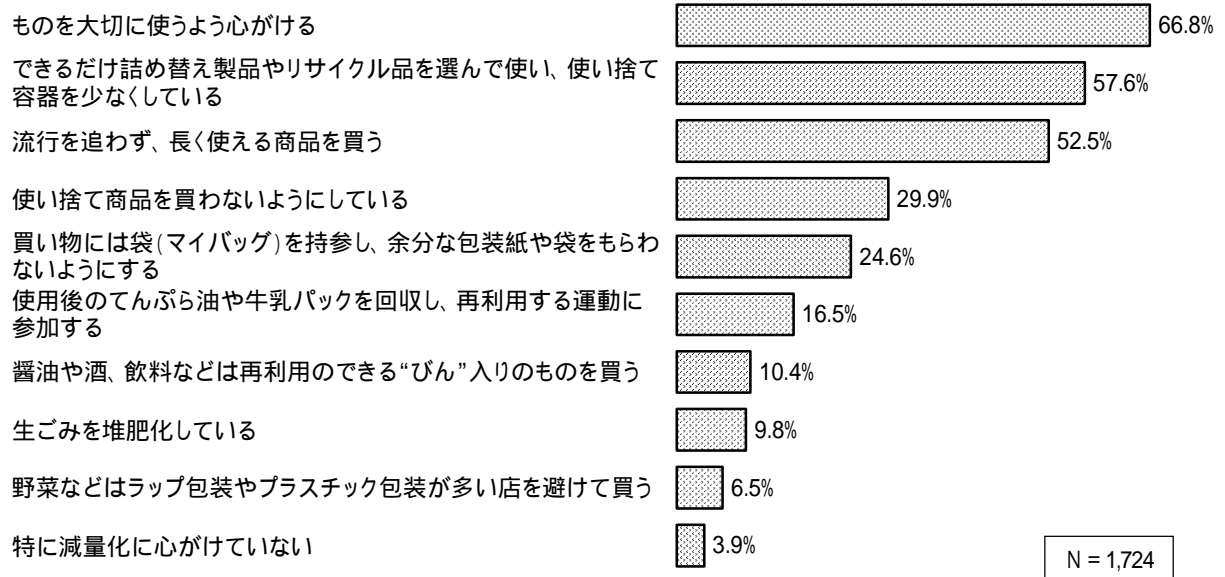


**\* 評価点による比較 \***  
 このグラフは、生活環境の項目に対する満足度を点数化したものです。  
 「とても満足」に2点、「やや満足」に1点、「やや不満」にマイナス1点、「非常に不満」にマイナス2点、「どちらともいえない」は0点とし計算しました。  
 したがって、評価点は2点からマイナス2点の間にあり、2点に近いほど評価が高く、マイナス2点に近いほど評価が低いこととなります。

## 環境問題について

### ごみ減量化のために日ごろ心がけていること

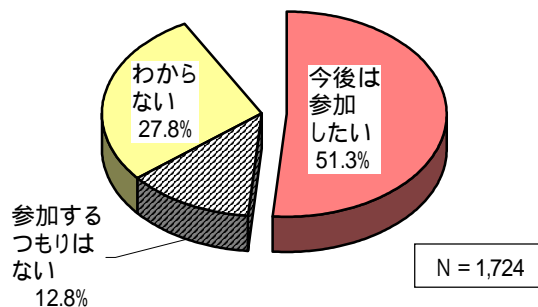
「ものを大切に使うよう心がける」が 66.8%、  
「できるだけ詰め替え製品やリサイクル品を選んで使い、使い捨て容器を少なくしている」が 63.6%



## ボランティア活動

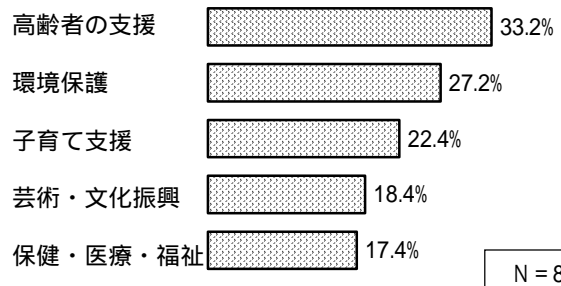
### 今後のボランティア活動への参加意向

「今後は参加したい」人が 51.3%



### 参加したいボランティア活動

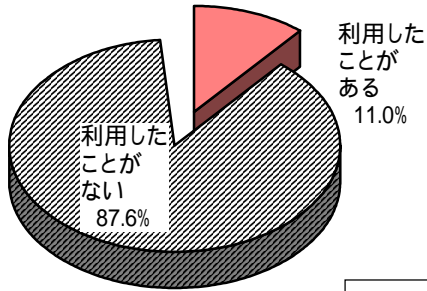
「高齢者の支援」が 33.2% で最も多い



# 「ていーろーど」について

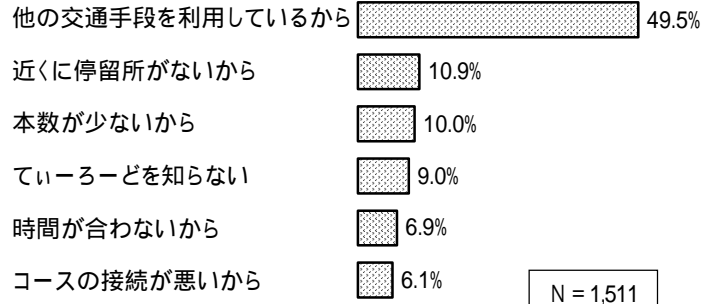
## 市内循環バス「ていーろーど」の利用

「利用したことがない」人が 87.6%



## 利用したことがない理由

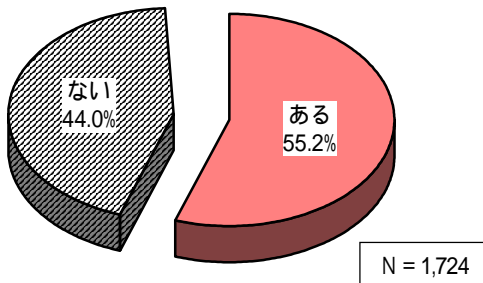
「他の交通手段を利用しているから」が 49.5%



# 防災意識について

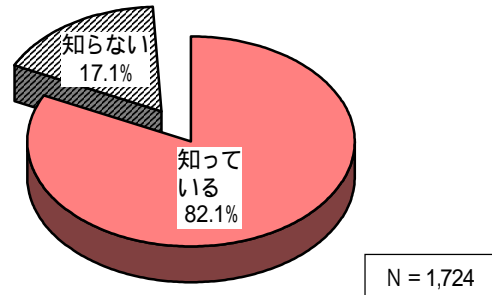
## 防災訓練の参加

参加経験が「ある」人が 55.2%



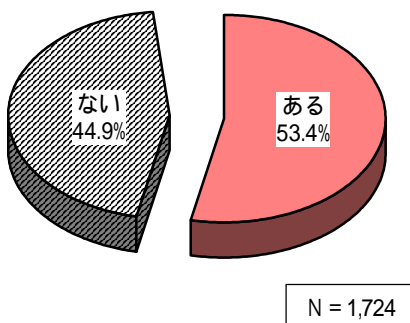
## 避難所の認知度

「知っている」人が 82.1%



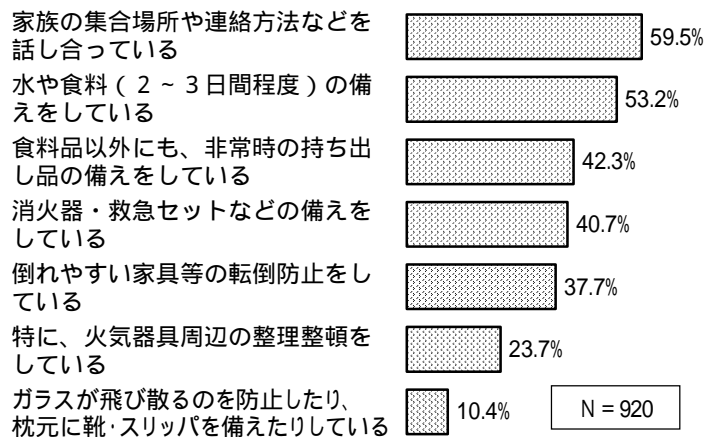
## 災害時に対する準備

準備が「ある」人は 53.4%



## 災害時に対する準備の内容

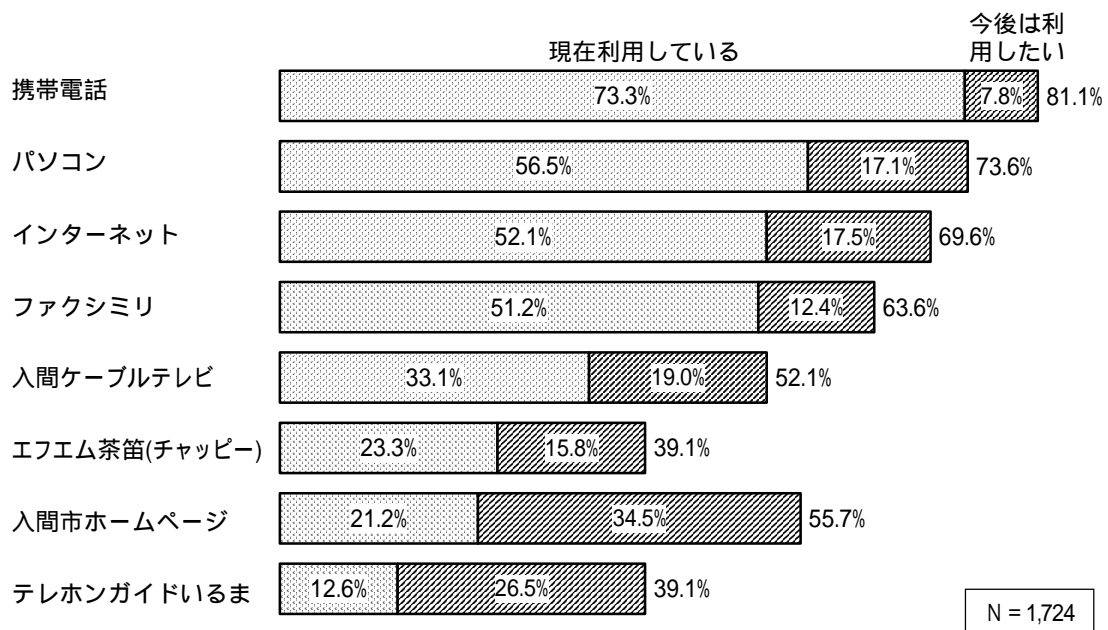
「家族の集合場所や連絡方法などを話し合っている」が最も多い



# 情報化について

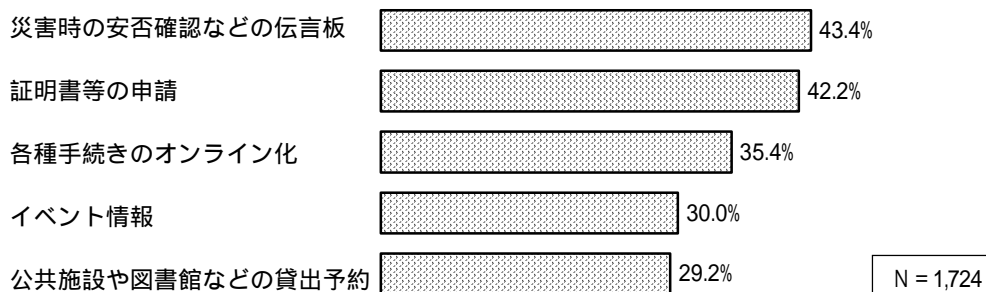
## 情報機器やメディアの利用度

最も利用されているのは「携帯電話」で73.3%、  
 今後、最も利用したいのは「入間市ホームページ」で34.5%



## 入間市のインターネットサービスで利用したい情報

「災害時の安否確認などの伝言板」、「証明書等の申請」が上位

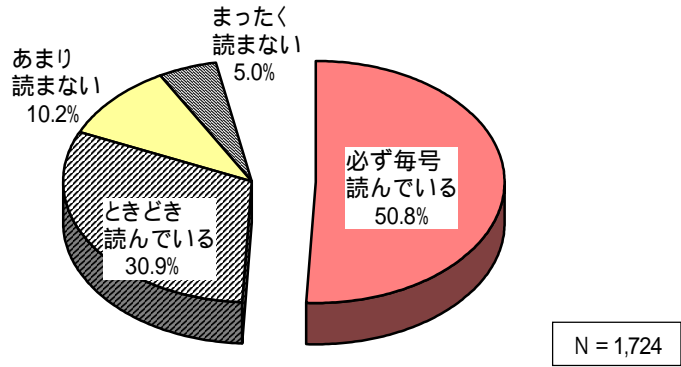




# 市政とのかかわり・施設の利用について

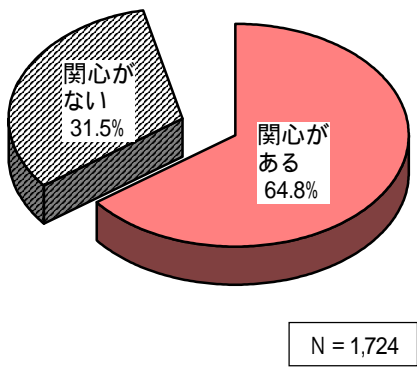
## 「広報いるま」について

「必ず毎号読んでいます」人が 50.8%、「ときどき読んでいます」人が 30.9%



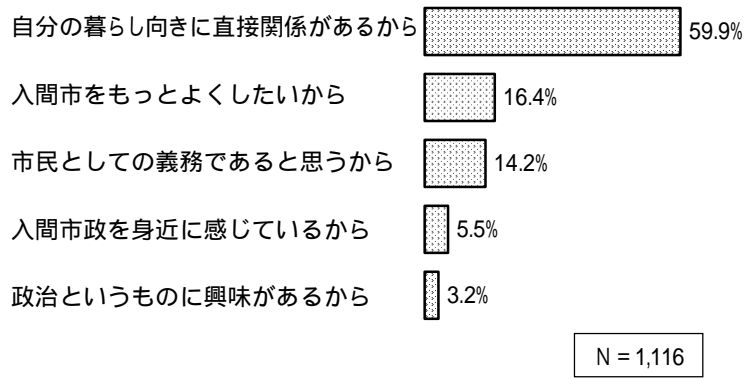
## 市政への関心度

「関心がある」が 64.8%



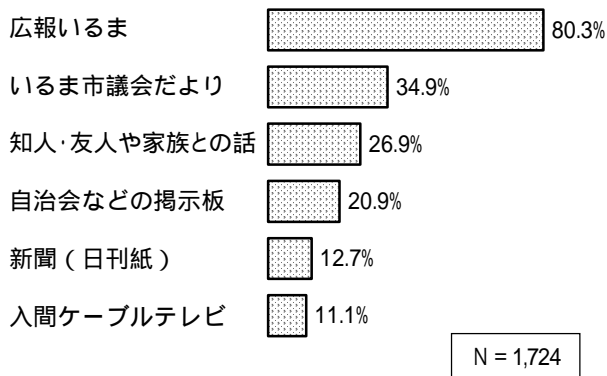
## 市政に関心がある理由

「自分の暮らし向きに直接関係があるから」が 59.9%



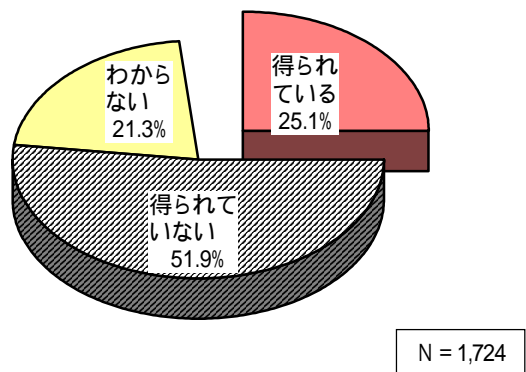
## 市政の情報源

市政の情報は「広報いるま」から



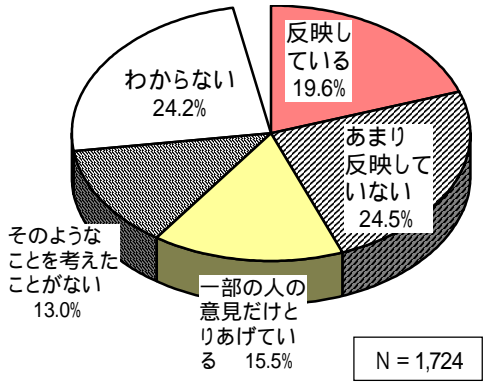
## 市政情報の取得度

市政情報を「得られている」は 25.1%



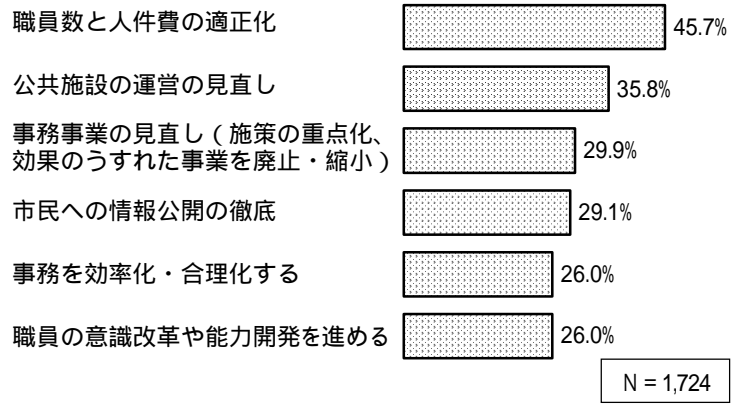
### 市政への市民の意見の反映

市政に「反映している」が19.6%



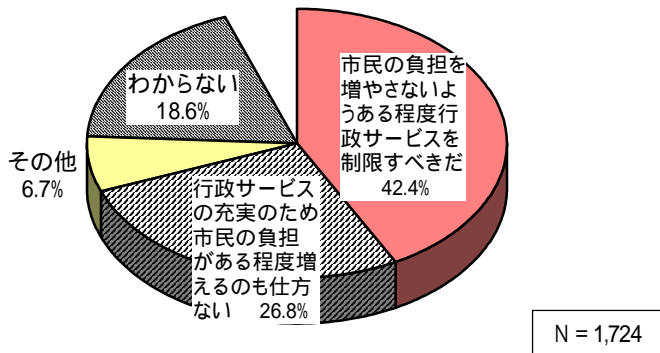
### 行財政改革を進めるにあたっての重点項目

「職員数と人件費の適正化」が45.7%



### 行政サービスの利用者負担

「市民の負担を増やさないようある程度行政サービスを制限すべきだ」が42.4%



### 市役所職員の対応評価

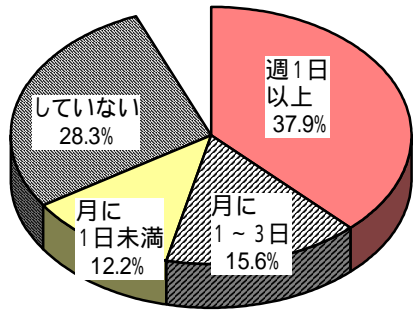
良い評価は「親切さ」の61.2%、悪い評価は「融通性（柔軟性）」の34.2%



# 健康・スポーツ・芸術文化活動について

## 運動・スポーツの頻度

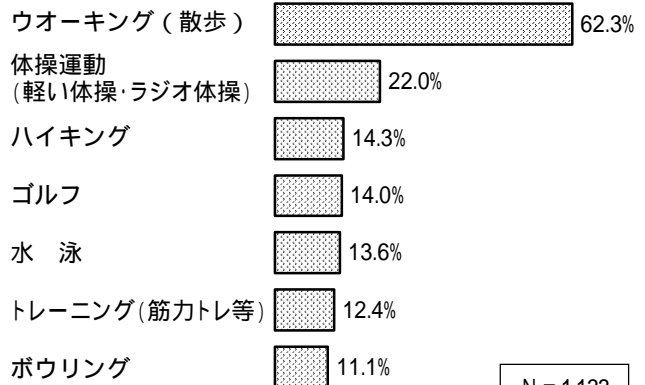
「週1日以上」運動している人は37.9%



N = 1,724

## 運動・スポーツの種目

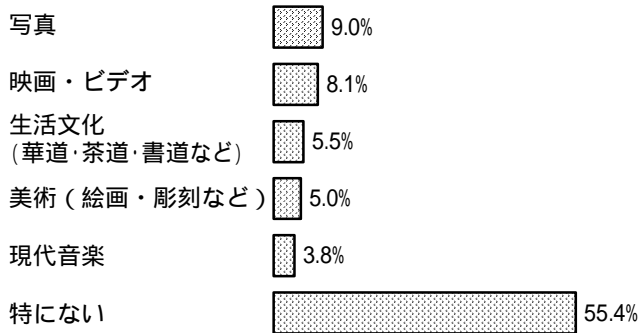
「ウォーキング(散歩)」が62.3%



N = 1,133

## 自ら行った芸術文化的な活動

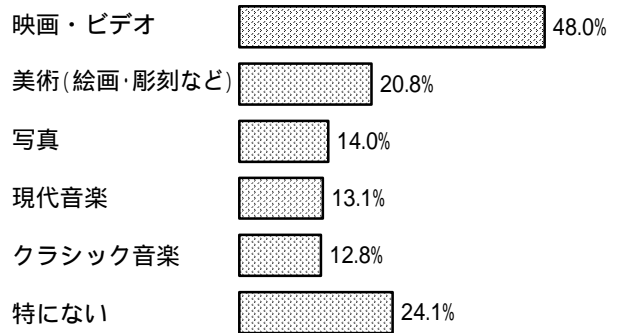
「写真」、「映画・ビデオ」が多い



N = 1,724

## 芸術文化の鑑賞の有無

「映画・ビデオ」が48.0%

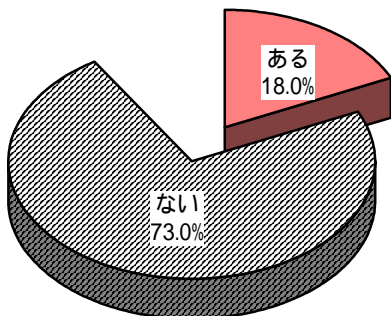


N = 1,724

# 人権問題について

## 差別経験の有無

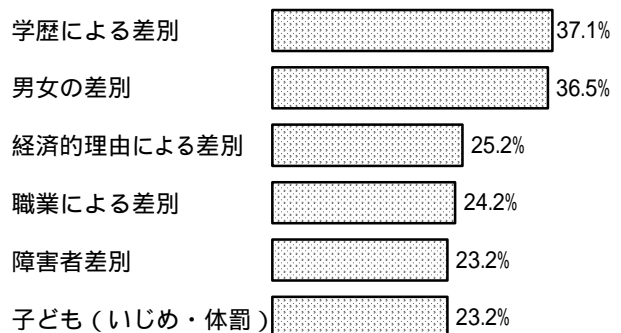
差別を受けたり見聞きしたことがある市民は18.0%



N = 1,724

## 差別の内容

「学歴による差別」、「男女の差別」が多い



N = 310

# 人間市民憲章

わたくしたちは、武蔵野の自然にめぐまれた入間市を愛し、より明るく、豊かな文化のまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

- 1 . 自然を愛し、  
環境のよいまちをつくりましょう。
- 1 . きまりを守り、  
平和な住みよいまちをつくりましょう。
- 1 . 健康で働き、  
希望にみちたまちをつくりましょう。
- 1 . 教養を高め、  
心豊かなまちをつくりましょう。
- 1 . お互いに助け合い、  
やすらぎのあるまちをつくりましょう。